



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月9日

上場会社名 株式会社 有沢製作所 上場取引所 東
コード番号 5208 URL <https://www.arisawa.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 有沢 悠太
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 増田 竹史 TEL 025-524-7101
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 2023年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	19,895	13.5	169	90.9	218	90.9	563	78.0
2023年3月期第2四半期	22,994	5.7	1,861	9.1	2,408	5.3	2,563	46.8

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,377百万円 (54.1%) 2023年3月期第2四半期 3,003百万円 (67.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	17.02	17.00
2023年3月期第2四半期	77.37	77.23

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	67,983	44,875	66.0	1,353.33
2023年3月期	67,659	47,107	69.5	1,422.43

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 44,844百万円 2023年3月期 47,056百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		90.00	90.00
2024年3月期		20.00			
2024年3月期(予想)				25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,600	0.3	1,250	43.9	1,250	54.0	1,350	52.7	40.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

通期連結業績予想の修正につきましては、本日(2023年11月9日)開示しました「2024年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	33,550,424 株	2023年3月期	33,541,124 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	413,607 株	2023年3月期	459,279 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	33,104,555 株	2023年3月期2Q	33,132,891 株

(注) 期末自己株式数には、「従業員向け株式交付信託」の信託財産として株式会社日本カस्टディ銀行(信託口)が保有する当社株式(2024年3月期2Q 82,700株、2023年3月期 87,100株)が含まれております。
また、株式会社日本カस्टディ銀行(信託口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2024年3月期2Q 84,498株、2023年3月期2Q 88,392株)。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が収束しつつあり、経済活動の正常化が一層進みました。一方、海外に目を向けると、ウクライナ情勢の長期化等によるエネルギー費や原材料価格の高止まり、世界的な金融引き締め、さらに中国経済の低迷など、依然として先行きが不透明な状態で推移しました。

このような状況のもと当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、産業用構造材料の売上高が増加したものの、主力事業分野である電子材料において、中国市場での需要減少が大きく影響し、売上高が減少したことから、売上高は198億95百万円（前年同期比13.5%減）となりました。利益面につきましては、売上高減少の影響に加え、エネルギー費や原材料価格の高騰を受けて、営業利益は1億69百万円（同90.9%減）、経常利益は2億18百万円（同90.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億63百万円（同78.0%減）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりです。

(電子材料)

フレキシブルプリント配線板用材料、及びプリント配線板用ガラスクロスの販売が減少したこと等により、売上高は117億25百万円（前年同期比23.8%減）、セグメント利益は売上高の減少に加え、エネルギー費や原材料価格の高騰の影響を受けて2億9百万円のセグメント損失（前年同期はセグメント利益13億60百万円）となりました。

(産業用構造材料)

水処理用FRP製圧力容器、及び航空機用ハニカムパネルの販売が増加したこと等により、売上高は51億1百万円（同27.2%増）、セグメント利益は5億71百万円（同3.9%減）となりました。

(電気絶縁材料)

インフラ関連向けの販売が減少したこと等により、売上高は12億32百万円（同1.7%減）、セグメント利益は1億13百万円（同116.3%増）となりました。

(ディスプレイ材料)

3D関連材料、及び偏光利用部材の販売が減少したこと等により、売上高は16億77百万円（同23.1%減）、セグメント利益は4億20百万円（同26.8%減）となりました。

(その他)

売上高は1億57百万円（同2.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億23百万円増加し、679億83百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が19億66百万円、有形固定資産が8億99百万円それぞれ増加し、現金及び預金が17億49百万円、商品及び製品が5億83百万円、投資有価証券が5億37百万円それぞれ減少したこと等によります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ25億56百万円増加し、231億8百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が10億31百万円、長期借入金が11億71百万円それぞれ増加したこと等によります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ22億32百万円減少し、448億75百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が9億69百万円増加し、利益剰余金が30億88百万円減少したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ修正いたしました。詳細につきましては、本日(2023年11月9日)開示の「2024年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,545,580	18,796,244
受取手形、売掛金及び契約資産	13,182,106	15,149,073
商品及び製品	5,525,035	4,941,657
仕掛品	2,373,079	2,509,608
原材料及び貯蔵品	4,263,762	4,951,128
その他	1,541,170	933,546
貸倒引当金	△10,786	△45,788
流動資産合計	47,419,946	47,235,470
固定資産		
有形固定資産	16,446,181	17,345,882
無形固定資産	244,197	227,823
投資その他の資産		
投資有価証券	2,545,474	2,007,765
その他	1,049,896	1,212,196
貸倒引当金	△45,969	△45,617
投資その他の資産合計	3,549,401	3,174,344
固定資産合計	20,239,780	20,748,050
資産合計	67,659,726	67,983,520

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,213,263	6,244,757
1年内償還予定の社債	16,800	19,200
短期借入金	5,056,253	5,223,031
1年内返済予定の長期借入金	1,843,441	1,297,329
未払法人税等	658,615	635,224
製品保証引当金	42,184	38,409
賞与引当金	526,795	504,179
役員賞与引当金	2,162	1,400
その他	2,917,188	3,849,302
流動負債合計	16,276,705	17,812,834
固定負債		
長期借入金	2,723,471	3,894,965
株式給付引当金	50,449	57,428
退職給付に係る負債	700,883	635,970
資産除去債務	97,119	100,282
その他	703,383	606,826
固定負債合計	4,275,306	5,295,474
負債合計	20,552,012	23,108,308
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,847,873	7,853,189
資本剰余金	3,198,618	3,203,933
利益剰余金	34,293,471	31,205,178
自己株式	△512,975	△460,982
株主資本合計	44,826,987	41,801,318
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	466,417	282,699
繰延ヘッジ損益	△13,657	—
為替換算調整勘定	1,904,093	2,873,695
退職給付に係る調整累計額	△127,370	△112,723
その他の包括利益累計額合計	2,229,483	3,043,671
新株予約権	51,243	30,221
純資産合計	47,107,714	44,875,211
負債純資産合計	67,659,726	67,983,520

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	22,994,013	19,895,480
売上原価	18,292,178	16,998,186
売上総利益	4,701,835	2,897,293
販売費及び一般管理費	2,840,016	2,727,479
営業利益	1,861,818	169,814
営業外収益		
受取利息	76,093	53,404
受取配当金	40,147	19,635
為替差益	425,868	80,385
その他	164,122	76,025
営業外収益合計	706,232	229,451
営業外費用		
支払利息	65,189	92,406
持分法による投資損失	—	43,023
その他	94,016	45,432
営業外費用合計	159,205	180,862
経常利益	2,408,845	218,403
特別利益		
固定資産売却益	461	781
投資有価証券売却益	1,305,241	656,042
その他	40,870	19,454
特別利益合計	1,346,572	676,277
特別損失		
固定資産除却損	5,407	33,003
減損損失	11,813	6,557
その他	55,867	—
特別損失合計	73,087	39,560
税金等調整前四半期純利益	3,682,330	855,120
法人税等	1,116,339	291,676
四半期純利益	2,565,990	563,444
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,465	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,563,524	563,444

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	2,565,990	563,444
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△819,279	△183,718
繰延ヘッジ損益	△10,706	13,657
為替換算調整勘定	1,240,050	978,884
退職給付に係る調整額	2,885	14,646
持分法適用会社に対する持分相当額	24,170	△9,282
その他の包括利益合計	437,120	814,187
四半期包括利益	3,003,110	1,377,632
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,022,253	1,377,632
非支配株主に係る四半期包括利益	△19,142	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,682,330	855,120
減価償却費	1,097,498	1,104,523
株式報酬費用	18,577	21,999
新株予約権戻入益	△40,870	△19,454
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,523	34,184
賞与引当金の増減額 (△は減少)	232,003	△22,616
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△44,999	△6,855
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,095	△762
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△41,035	11,071
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△25,681	△43,837
投資有価証券償還損益 (△は益)	△40,063	—
受取利息及び受取配当金	△116,241	△73,039
助成金収入	△9,652	△29,410
支払利息	65,189	92,406
為替差損益 (△は益)	△251,516	△151,210
持分法による投資損益 (△は益)	△29,194	43,023
有価証券及び投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,249,374	△656,042
固定資産売却損益 (△は益)	△461	△781
有形固定資産除却損	213	1,682
減損損失	11,813	6,557
ゴルフ会員権評価損	—	175
売上債権の増減額 (△は増加)	△197,010	△1,538,621
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,813,237	90,251
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,465,803	890,233
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△276,064	276,640
その他の資産の増減額 (△は増加)	△155,290	222,760
その他の負債の増減額 (△は減少)	106,252	△86,227
小計	2,391,417	1,021,773
利息及び配当金の受取額	176,560	99,527
利息の支払額	△61,841	△90,679
助成金の受取額	9,652	29,410
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△955,899	△356,390
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,559,889	703,642

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△362,025	△200,000
定期預金の払戻による収入	132,390	1,653,392
有形固定資産の取得による支出	△1,954,579	△1,383,741
有形固定資産の売却による収入	461	1,068
無形固定資産の取得による支出	△21,236	△23,172
投資有価証券の取得による支出	△332,491	—
投資有価証券の売却による収入	6,780,340	824,135
関係会社株式の売却による収入	—	210,317
貸付けによる支出	△20,097	—
貸付金の回収による収入	4,305	23,810
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△12,629	△3,787
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,214,436	1,102,021
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△903,394	16,776
長期借入れによる収入	2,587,765	2,141,828
長期借入金の返済による支出	△1,305,248	△1,857,761
リース債務の返済による支出	△57,691	△62,060
社債の償還による支出	△18,400	△8,400
長期未払金の返済による支出	△4,709	—
株式の発行による収入	125,888	9,063
自己株式の取得による支出	△749,709	△239
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△45,813	—
配当金の支払額	△2,998,210	△2,974,133
非支配株主への配当金の支払額	△9,589	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,379,111	△2,734,927
現金及び現金同等物に係る換算差額	822,104	599,653
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,217,319	△329,609
現金及び現金同等物の期首残高	16,893,109	18,535,854
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,110,428	18,206,244

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	計		
売上高							
外部顧客への売上高	15,384,440	4,010,805	1,254,676	2,181,406	22,831,329	162,684	22,994,013
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	434,860	434,860
計	15,384,440	4,010,805	1,254,676	2,181,406	22,831,329	597,544	23,428,874
セグメント利益	1,360,339	595,007	52,547	574,404	2,582,299	90,346	2,672,646

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、関連商品販売、物流関連及びその他事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,582,299
「その他」の区分の利益	90,346
セグメント間取引消去	4,319
全社費用(注)	△748,729
棚卸資産の調整額	△66,417
四半期連結損益計算書の営業利益	1,861,818

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「産業用構造材料」セグメントにおいて、収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなった資産について、帳簿価額を備忘価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては11,813千円であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,725,893	5,101,193	1,232,897	1,677,607	19,737,592	157,888	19,895,480
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	448,088	448,088
計	11,725,893	5,101,193	1,232,897	1,677,607	19,737,592	605,977	20,343,569
セグメント利益又は損失(△)	△209,966	571,906	113,641	420,641	896,222	99,319	995,541

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、関連商品販売、物流関連及びその他事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	896,222
「その他」の区分の利益	99,319
セグメント間取引消去	3,271
全社費用(注)	△815,855
棚卸資産の調整額	△13,142
四半期連結損益計算書の営業利益	169,814

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「産業用構造材料」セグメントにおいて、収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなった資産について、帳簿価額を備忘価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては6,557千円であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。